

Saitama Eastern Junior Wind Band

# 東部支部吹奏楽団 第2期 第5回練習会 報告 (2023.3.12)



## 東部支部吹奏楽団第2期 第5回練習会報告

### 基礎合奏

#### 1「吹奏楽のソルフェージュ」#7～アウフタクト

フレーズの始まりが小節線をまたいで始まる、**アウフタクト**について扱いました。

また、以前に学んだ**表拍**、**裏拍**、そして**跳躍**についても確認して、「**音楽的な表現**」の基本を

---

学ぶことができました。

今後、楽曲を演奏するときに「音楽的に演奏したい！」と思ったら、何に注意すればよいのかというポイントの一つを、知識として身に着けられたと思います。

## 2 3Dバンドブック

### ①リップスラーとスケール

デイリートレーニング(日々の練習)の時のアドバイスをしました。

ここで、**楽譜をよく見してから吹く**ことを確認しました。しっかりと楽譜を読んでから吹くと、劇的にミスが減り、練習の質が向上しました。

これが、楽曲の演奏にもつながる大切な習慣です。

## 合奏

### ディズニーランド・セレブレーション マイケル・ブラウン編曲

前回の練習で、まだまだ譜面を読むことに苦労している人が見受けられました。

しかし、合奏の中で30秒ほどの時間をとり、しっかりと譜面を読んでから演奏することを繰り返すと、あっという間に演奏の質が向上しました。

集中とやり方次第で、25分の練習時間でも楽曲は確実に仕上がります。この意識を普段からもって練習に取り組んでください。

### アメリカン・リバーサイド・メドレー 黒川圭一編曲

**指揮を意識しながら演奏する**上での基本的な工夫を確認しました。

**譜面台との距離、高さを調整することは大切です。**

また指揮の何を見て反応するのか？**テンポ、図形による拍数、表情、フレーズなど、指揮者は様々なことをタクト(指揮棒)によって示しています。**この指揮者と演奏者が、演奏しながらやり取りをする習慣を身に着けていきましょう。

また、**楽曲のスタイル(様式)**についても学びました。演奏する際には、必ずその作品のスタイルを意識して演奏しましょう。知らないスタイルと出会ったら、調べてみて、聴いてみてから演奏しましょう。

---

トワイライト・イン・アッパーウェスト 作曲・和泉宏隆 編曲・真島俊夫

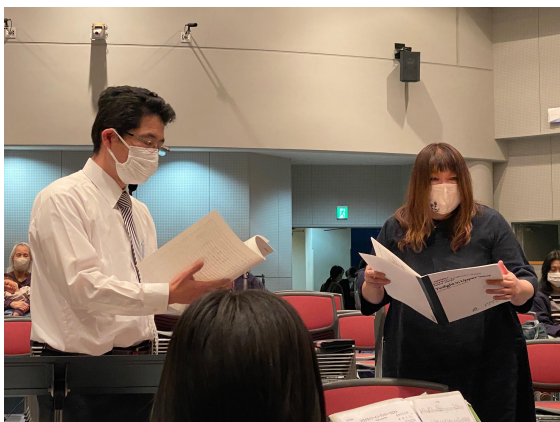
発表会でゲスト演奏をしてくださる、守岡先生の伴奏をすることになりました。(急でごめんなさい！)

ソロの伴奏は初めてという人も多いので、とても貴重な経験になると思います。

ただ…。作品が難しいですね。調性がなかなか大変な調ばかりです。

これこそ、3Dのスケール練習で学んだ「**楽譜をよく見る**」が発揮されます。

実際に、30分ほどの合奏でみるみるうちに演奏の質が上がりました。こういう、短い練習時間で集中し楽譜と向きあうことが習慣になると、短い時間で楽曲が仕上げられます。そうすればより多くの作品を演奏できて、今まで以上に音楽を楽しめるようになるでしょう。





---

## 次回 3月19日 に向けて

### とうとう発表会です！

19日は発表会の直前に、2時間ほど練習をして発表会となります。

ぜひ、この数日間で楽譜を読みながら歌う、音源を聞く、練習時間が取れば楽器を吹いて練習する、など日々の練習の中で10分の工夫をしてみてください。

「少しの工夫」が、結果を大きく変えます。

前回(5日)の練習から比べて、今回の練習での演奏は飛躍的に向上していました。団員の皆さんが工夫を積み重ねてきた成果です。この1週間でさらに工夫を重ねて、発表会で素晴らしい演奏をしてくれることを期待しています。

演奏会は多くの観客の皆様演奏を聴いてもらえます。大きな拍手を頂き、気持ちも大いに盛り上がることでしょう。思い切り音楽を楽しみましょう！